

CF-SZ6 / CF-LX6 / CF-RZ6 / CF-XZ6 シリーズ
CF-SZ5 / CF-LX5 / CF-MX5 / CF-RZ5 シリーズ
CF-314 / CF-20A シリーズ
FZ-G1R / FZ-M1D / FZ-M1F / FZ-Y1C / FZ-Y1D シリーズ
Windows Defender 設定調整ツール手順書

公開：2017年6月16日

公開：2017年7月27日

本書では、Windows 10 Anniversary Update 搭載のレッツノートでウイルス対策ソフトをお使いの場合に発生する可能性のあるパフォーマンス低下問題を対策する、Windows Defender 設定調整ツールの使用方法について説明します

【ご注意】

- ・ Windows Defender 設定調整ツールを実行する際は、必ず「**コンピューターの管理者**」の権限の**ユーザーでログオン**してください。(ユーザーの簡易切り替え機能を使わずにコンピューターの管理者の権限でログオンして操作してください。)

【お願い】

Windows Defender 設定調整ツールを実行する際には、以下の事項をお守りください。

- ・ AC アダプター、および十分に充電されたバッテリーパックを接続しておいてください。
- ・ 有線 LAN、無線 LAN、その他のネットワーク接続を切断してください。
- ・ SD メモリーカード、USB 機器、その他の周辺機器はすべて外してください。
- ・ Windows Defender 設定調整ツール以外のアプリケーションソフトはすべてデータを保存して終了してください。

【Windows Defender 設定調整ツールの使用方法】

Windows 10 での Windows Defender 設定調整ツールの使用方法

Windows Defender 設定調整ツールの操作は下記の流れで行います。

1. Windows Defender 設定調整ツールのダウンロード
2. ダウンロードした Windows Defender 設定調整ツールの実行
3. Windows Defender 設定調整ツール実行後のお願い

Windows 10 セーフモードでの Windows Defender 設定調整ツールの使用方法

完全シャットダウン (Shift キーを押しながらシャットダウン) や、強制電源オフをした後であれば、Windows Defender 設定調整ツールを Windows 10 のセーフモードで使用することが可能です。パフォーマンス低下が著しく、Windows 10 での操作が困難な場合は、セーフモードでの使用をお試しください。

1. Windows Defender 設定調整ツールのダウンロード
2. Windows 10 をセーフモードで起動
3. ダウンロードした Windows Defender 設定調整ツールの実行
4. Windows Defender 設定調整ツール実行後のお願い

Windows 10 での Windows Defender 設定調整ツールの使用方法

1. Windows Defender 設定調整ツールのダウンロード

- (1) Windows Defender 設定調整ツールを実行するためには、まずダウンロードページに掲載されているプログラムをダウンロードし、対象機種種の Windows 10 上にコピーします（対象機種種で直接ダウンロードしても構いません）。

掲載されているプログラム：

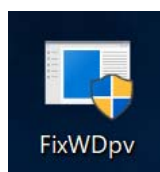
FixWDpv.exe

- (2) 対象機種種以外でプログラムをダウンロードした場合、ダウンロードしたプログラムを USB メモリーや SD メモリーカードなどを使用し、対象機種種にコピーしてください。

2. ダウンロードした Windows Defender 設定調整ツールの実行

以下の手順にしたがって、Windows Defender 設定調整ツールを実行してください。

- (1) 1. でダウンロードした [FixWDpv]（拡張子を表示している場合は、FixWDpv.exe）をダブルクリックします。

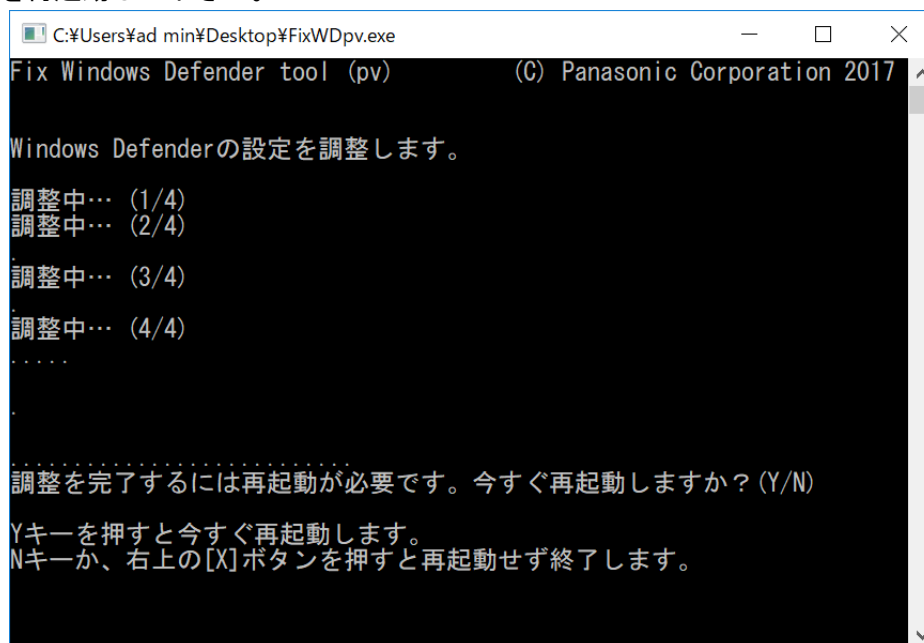


- (2) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「確認済みの発行元」が Panasonic Corporationであることを確認し、「はい」をクリックします。

※ 「確認済みの発行元」が Panasonic Corporation ではない場合や、「不明な発行元」の表示があるなどの場合は、ツールが破損している可能性がありますので、再度ダウンロードしなおしてください。



- (3) 処理は数秒から、場合によっては数十分間かかります。その間、キーボード、タッチパッド、タッチスクリーンなどに触れずに、そのままお待ちください。
- (4) 「調整を完了するには再起動が必要です。」と表示されたら、キーボードの[Y]キーを押すと、自動的に再起動されます。キーボードが使えない場合は、画面右上の[X]ボタンをタップし、ご自身でWindowsを再起動して下さい。



Windows Defender 設定調整ツールの実行は以上で完了です。

3. Windows Defender 設定調整ツール実行後のお願い

本ツールを実行後でも、リカバリーを実施した場合は再度ツールの実行が必要です。

リカバリー後、ウイルス対策ソフトをインストールする前に、本ツールを実行されることをおすすめします。

Windows 10 セーフモードでの Windows Defender 設定調整ツールの使用方法

1. Windows Defender 設定調整ツールのダウンロード

- (1) Windows Defender 設定調整ツールを実行するためには、他のコンピューターなどでダウンロードページに掲載されているプログラムをダウンロードします。

掲載されているプログラム：

FixWDpv.exe

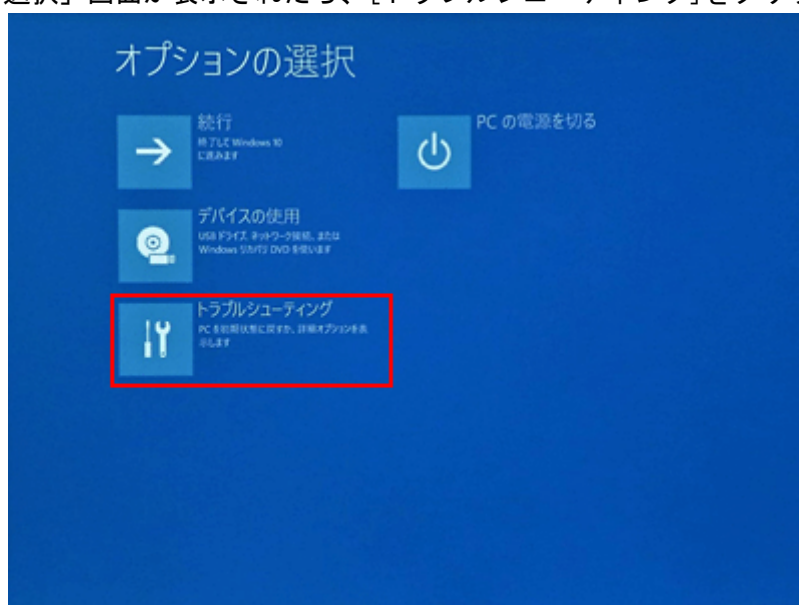
- (2) ダウンロードしたプログラムを USB メモリーや SD メモリーカードにコピーするなど、対象機種にコピーできる状態にしてください。

2. Windows 10 をセーフモードで起動

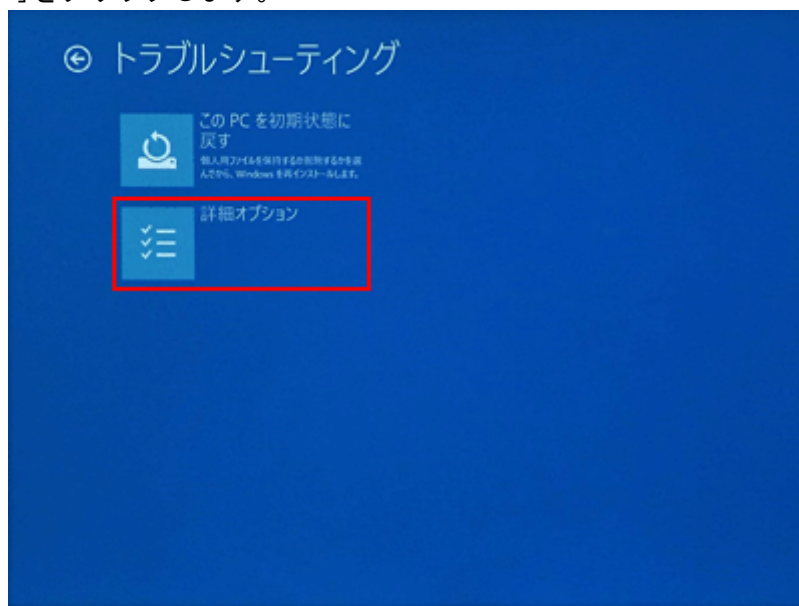
- (1) PC の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に【F2】キーを押し、セットアップユーティリティを起動します。

※ パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、【Enter】キーを押してください。

- (2) 【←】と【→】キーを使って、「終了」メニューに移動します。
- (3) 【↑】と【↓】キーを使って、[Windows Recovery Environment]に移動して、【Enter】キーを押します。
- (4) 「オプションの選択」画面が表示されたら、[トラブルシューティング]をクリックします。



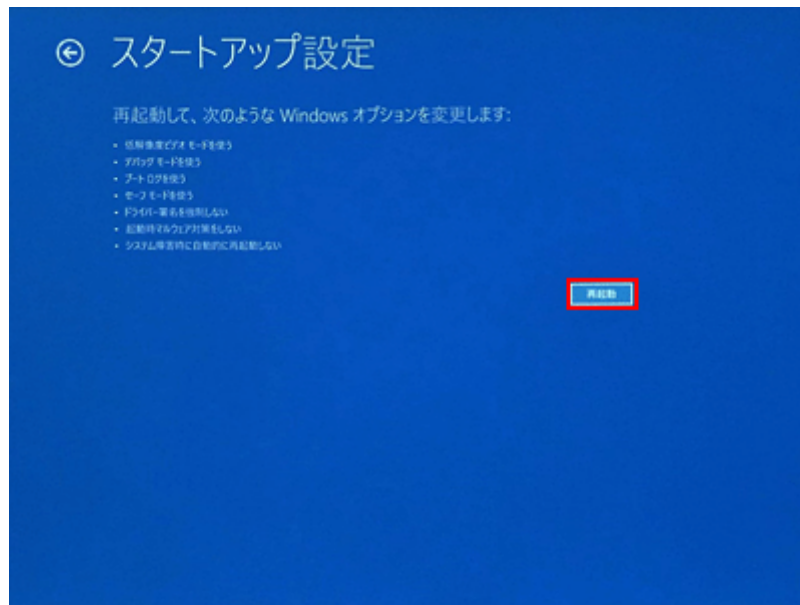
(5) [詳細オプション]をクリックします。



(6) [スタートアップ設定]をクリックします。

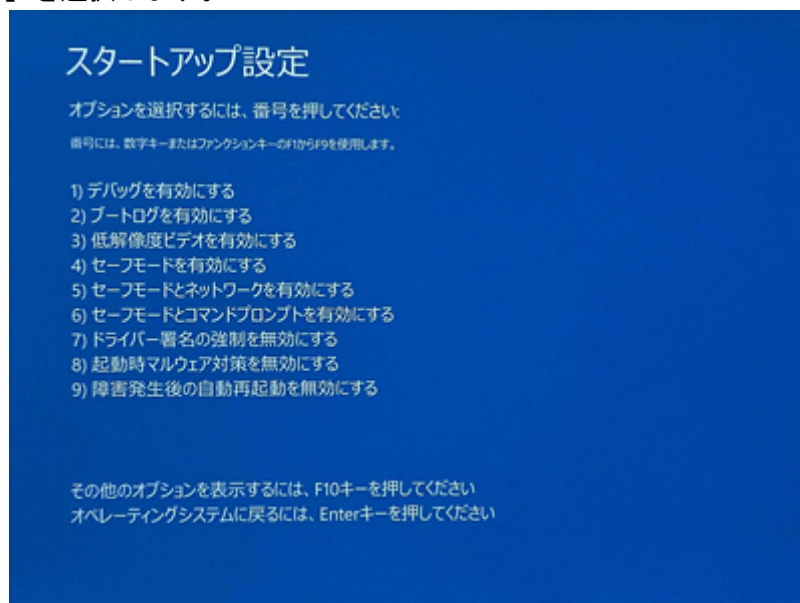


(7) [再起動] をクリックします。



(8) 再起動後、BitLocker の回復キーを入力する画面になった場合は、回復キーを入力します。

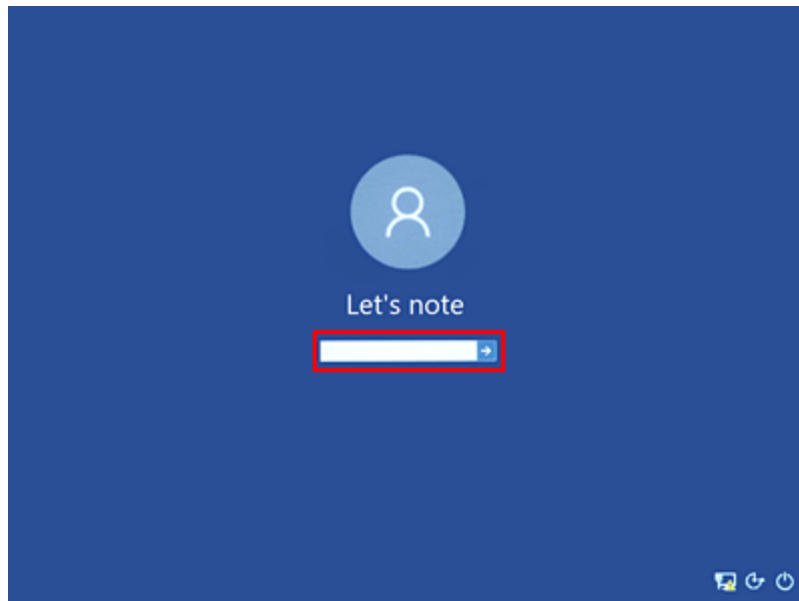
(9) 「スタートアップ設定」画面が表示されたら、【F4】キーまたは【4】キーを押して、「4) セーフモードを有効にする」を選択します。



(10) 再起動後、「サインイン」画面が表示されます。

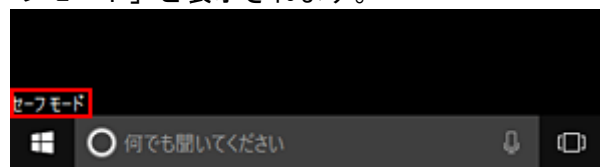
パスワードを設定している場合：パスワードを入力して、サインインします。

パスワードを設定していない場合：自動でサインインします



(11) セーフモードで起動します。

※画面の四隅に「セーフモード」と表示されます。



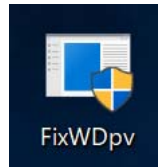
※「ビルトイン Administrator アカウントを使って、はじめに を開けません。別のアカウントでサインインしてやり直してください。」というウィンドウが表示された場合、閉じてください。

3. ダウンロードした Windows Defender 設定調整ツールの実行

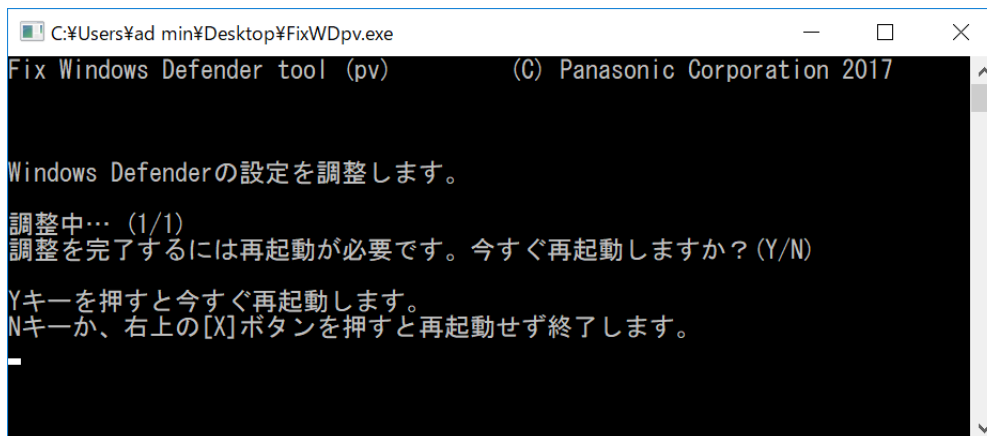
以下の手順にしたがって、Windows Defender 設定調整ツールを実行してください。

- (1) 1. でダウンロードした [FixWDpv]（拡張子を表示している場合は、FixWDpv.exe）を対象機種デスクトップなどにコピーし、ダブルクリックします。

※USB メモリーやSD メモリーカードを挿入してもエクスプローラーは自動的に開きませんので、画面左下の（スタートボタン）を右クリックし、[エクスプローラー]をクリックしてください。



- (2) 処理は数秒で完了しますが、その間、キーボード、タッチパッド、タッチスクリーンなどに触れずに、そのままお待ちください。
- (3) 「調整を完了するには再起動が必要です。」と表示されたら、キーボードの[Y]キーを押すと、自動的に再起動されます。キーボードが使えない場合は、画面右上の[X]ボタンをタップし、ご自身でWindows を再起動して下さい。



Windows Defender 設定調整ツールの実行は以上で完了です。

※再起動後、正常動作まで数分かかる場合があります。

4. Windows Defender 設定調整ツール実行後のお願い

本ツールを実行後でも、リカバリーを実施した場合は再度ツールの実行が必要です。リカバリー後、ウイルス対策ソフトをインストールする前に、本ツールを実行されることをおすすめします。